

| | | | | | | | |
|------|------------|------|----|------|---|------|------|
| 科目名 | 社会福祉演習 I M | | | | | 単位 | 2.0 |
| 担当教員 | 村上 逸人 | | | | | | |
| 授業形態 | 演習 | 開講期間 | 前期 | 配当年次 | 3 | 授業番号 | 4246 |

●授業のテーマ

高齢者と住環境について学び、社会福祉職としての専門性とプレゼンテーション力を培う

●到達目標

社会福祉専門職として、高齢の利用者やその家族らにその判断と根拠をわかりやすく説明できる。

●学習内容(授業概要)

高齢者と住環境に関わることをテーマの中心に据えて学ぶ。高齢者の身体機能や生活状況を把握したうえで、生活全体を配慮した住環境はどのようなものが適切かを検討する。

高齢化社会のなかで、持続可能な環境とエコデザインはどのようなものかを学ぶ。

各自の計画と課題を検討する。計画した課題を発表、皆で検討ディスカッションする。

●学習内容(授業計画)

《前期》

- 1 オリエンテーション
- 2 自己紹介と今後の授業について
- 3 各自の興味関心事の内容発表
- 4 社会と環境
- 5 施設と住環境
- 6 老化の捉え方
- 7 介護と住環境
- 8 老化にともなう不便
- 9 施設とその運営
- 10 スペースの配慮
- 11 キッズカレッジに向けての共同学習
- 12 キッズカレッジ
- 13 各自の経過の報告(準備)
- 14 各自の経過報告(発表)
- 15 今後の方向性とまとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習として、各自の課題やテーマにすることをあらかじめ検討しておく。

事後学習として、授業で気付いた事柄をノートに記録し整理しておく。

●成績評価方法・基準

グループワーク50%、ディベート・討議への参加50%をもとに総合的に評価する。

●テキスト(必携)

特になし。授業時に資料を配布する。

●参考文献／その他
その都度紹介する。

●履修上の注意
なし